

2025  
WINTER

AKASHI KEISEN

KIZUNA

広報誌 きずな

Well-being



## CONTENTS

◇ご存じですか？特養の入浴法

◇知れば知るほど楽しくなる！

恵泉ブログ大公開

◇This time's pipup theme

「未来の介護を支える人材を求めて」

Tel. 078-936-8003

<https://www.akashi-keisen.com>

明石恵泉福祉会





ご存じですか？

# 特養の入浴法

ほぼ毎日誰かが入浴されているため、施設見学でもなかなかご様子をお見せすることが難しい施設の入浴方法。ご利用者に合わせていろいろなパターンのお風呂をご用意しているので、今回は一挙にご紹介します！



## 一般浴

浴槽内に歩いて入っていくタイプの浴槽

自身の足で歩いてお風呂に入ることができ、浴槽内で姿勢保持をする事が出来る方向けの浴槽



## 中間浴【個浴】

備えつけの可動式チェアに座って入浴できる浴槽

浴槽に設置された椅子に座り、座った姿勢を保つことができ、立ち上がりはできるが、歩くことが難しい方向けの浴槽



## 機械浴【寝浴】

浴槽が横に備わったベッドに横たわって状態で入浴できる浴槽

座ることが難しく、寝たままの状態では生活されている方向きの浴槽で、寝たままでも身体洗いや、洗髪が行えます。



## アラエル【座浴】 **NEW**

座ったまま機械が自動で身体を洗ってくれる浴槽

椅子に座ることが出来るが、腰が曲がっており横になった状態での入浴が難しい方や、横になって入浴する事に抵抗がある方向きの浴槽

シャワーだけなのに、身体の芯までポカポカが続く、新感覚の入浴法

# アラエル

座ったままで  
身体がキレイに  
洗われる



ドーム内にある合計22基のシャワーノズル(ウルトラファインバルブ)だけでも身体の芯まで温まり、身体の汚れもスッキリと落とします。

ボタン一つで「予洗い」「洗身」「洗い流し」まで完了できる「おまかせモード」を搭載。シャワー式なので、お湯を貯める必要もありません。

## ご利用者様の声



- ・お風呂から上がっても、お湯に入った時と同じようにポカポカが続いて温まった。
- ・今まで、背中が曲がっている事で、寝て入るお風呂がしんどかったが、これで背中の痛みを気にせずに入浴が楽しめるようになった。
- ・アラエルで身体を温めながら頭を洗ってもらったら、ポカポカと温まったまま直ぐの服を着れるから、湯冷めしなくて良い。

などご利用者様からご好評を頂いています。

## 使用した職員の声

- ・ご利用者の方を、横になって頂いて体を洗う浴槽と異なり、洗体台の上で身体の向きを変える必要がなくなり、入所者・介助者共に安楽な入浴が行えるようになった。
- ・ドーム内のシャワーと共に洗う泡が出るので、身体を温めながら泡で洗体ができるため、入所者の方に寒い思いをさせなくて済むようになった。
- ・ドーム内に入って入浴をされる為、羞恥心に配慮でき、入浴中もゆっくりとお話ができるようになった。



知れば知るほど  
楽しくなる！

# 恵泉ブログ 大公開！

社会福祉法人 明石恵泉福祉会ではホームページにて、様々な活動内容をブログに挙げています。

各施設ごとに季節のできごとや行事、施設生活の紹介など掲載しています。今回は今までに掲載したブログをいくつかご紹介します。

2024年4月5日

ケアハウス  
「中庭でお花見」

中庭に桜が咲いたので、記念に1枚。



せっかくなので、入所者の皆様に集まっていただき記念撮影。



「綺麗ななあ、春らしいわあ」と大変喜んでおられました。

2024年5月2日

特別養護老人ホーム 恵泉  
「五月の節句」兜づくり

五月晴れ。清々しい光が特養にもふりそそいでいます。

施設の中も明るい雰囲気でご利用者の皆様と一緒に季節を楽しんでいます。



色とりどりの千代紙、折り紙、昔懐かしく新聞紙を使っての「兜づくり」作り方はお手の物。

久しぶりの方も作成を進めると、どんどん思い出され「出来た！」「楽しい」「またやりたい」とイキイキとしたご様子。



2024年5月16日

## 第2特別養護老人ホーム 恵泉 「森林浴ドライブ」

「いなみ野 万葉の森」に行きました！好天に恵まれ、心地よい風が感じられる、森林浴にピッタリな散歩日和でした。



庭園内では、梅の実を触ったり、松ぼっくりを拾い、豊かな自然と触れ合う時間となりました。

拾った松ぼっくりを見て、「昔はチンチロと呼んでいた」と教えて下さいました。



2024年6月26日

## 老人保健施設 恵泉 東館 「白熱！風船バレー大会」

今年はパリ五輪が開催されるオリンピックイヤーですが、老健東館もその熱気に負けない大会が開催されました！風船を追いかけて、ネット際で攻防を繰り広げる試合に大盛り上がり！



皆さんいい笑顔で風船を追いかけて、たくさん身体を動かされました！

最後まで大きな歓声や拍手に包まれた風船バレー大会。皆さんのパワフルなプレイに職員も圧倒されました



2024年9月18日

## 恵泉グループホーム 「お買い物」



「移動スーパーとくし丸」が毎週ケアハウスにきているので、ご利用者と一緒にお買い物に出かけました。お買い物前からとても楽しみにされ、しっかり買うものをメモして準備万端！「たくさん欲しいものがあるのよ、お菓子も果物も欲しいし、色々買いすぎちゃうわ！」と、とても楽しそうにお買い物をされていました。



全施設のブログの紹介は出来ませんが、このような感じで各施設利用者様の様子を発信させて頂いています。

ブログはホームページの「PICK UP NEWS」からご覧になれます

ご家族様の入居されている施設で今、何をされているのか、何を楽しんでおられるのかを知ることができますので、一度ホームページを開いて頂き、ご覧になってみて下さい。

「ホームページなんてどうやって見るのか分からない！」という方には、下記に各施設のQRコードをご用意いたしましたので、携帯電話のカメラ機能を使って、読み取りしてみてください。  
読み取りを行った施設のブログのページが見れるようになっています。

ぜひ、この機会に「恵泉のブログ」をご覧下さい！

## 明石恵泉福祉会



### 各施設のお便りやお知らせ



特別養護老人ホーム恵泉



恵泉第2 特別養護老人ホーム



恵泉第3 特別養護老人ホーム



恵泉グループホーム



ケアハウス



老人保健施設 恵泉

This time's pipup theme

# 未来の介護を支える人材を求めて

## 1. 激化する採用競争の時代

介護業界では人手不足が深刻化しています。少子高齢化により介護ニーズが増える一方で、介護職を目指す若者の数は減少しています。特にこの3年間でその傾向が強まり、他業界も新卒採用に力を入れ、優秀な人材の確保を巡る競争が激化しています。

新卒は「金の卵」とも言われ、各業界が学生にとって魅力的な施策を展開しており、介護職に対する先入観や労働環境への不安が、人材確保を難しくする要因となっています。

## 2. 未来を創るチャレンジ

### 未来の担い手とつながる仕組み

明石恵泉福祉会では、介護や福祉の仕事を手近に感じてもらうため、若手職員との交流の機会を重視しています。特に、3年以内に入社したスタッフをリクルーターとして活用し、仕事のやりがいや働き方について具体的なイメージを持ってもらえるよう工夫しています。これにより、介護職の魅力を実際に伝え、現場での学びや成長の機会を強調しています。

### 伝わる情報発信への挑戦

現在、SNSを活用した情報発信は発展途上の段階にあり、今後の重要な課題と考えています。福祉の仕事の魅力をより多くの方に伝えるために、発信体制の整備や新たな情報提供の方法を模索し、積極的に取り組んでいきます。

## みんなで創る、働きやすく成長できる環境

私たちは、職員一人ひとりが安心して働ける環境を、みんなで創り上げることが大切としています。ICTの活用や最新機器の導入など、物理的な環境の改善を進めるとともに、業務の効率化を図りながら、より良い職場を目指しています。また、ワークライフバランスの確保にも力を入れ、「労働時間内の業務完結」を徹底。職員全員が「早く来ない、残らない」文化を共有し、協力し合いながら、働きやすい環境を築いていきます。

## 3. 未来を支える仲間とともに一私たちの思い

私たち明石恵泉福祉会は、介護を「支援する仕事」ではなく、「その人らしい生き方を支える仕事」と考えています。一人ひとりの人生に寄り添い、可能性を見出すのが私たちの使命です。

そのために、現場で働く職員がやりがいを感じ、誇りを持って仕事に取り組める環境を整えることが大切だと考えています。人と向き合い、チームで支え合うことで、介護の現場にはたくさんの感動や成長の機会があります。

私たちは、これからの未来をともに築いていく仲間を心から歓迎し、支援し続けます。ともに今の時代時代にマッチした介護の形を創り上げ、地域・社会に貢献できる組織でありたいと考えています。

This time's pipup theme

NEXT →

あなたの「したい」を本気で考える！

# doing!

Activity  
～ご利用者との交流～



Education  
～職員研修～



For the community  
～地域イベントへの参加～



発行 社会福祉法人明石恵泉福祉会

編集 広報委員会

刊行 令和7年2月

WEB <http://www.akashi-keisen.com/>

所在地 〒674-0051

明石市大久保町大窪2818

連絡先 (078) 936-8003

